

「香芝市家庭ごみ等収集運搬業務  
(株)〇〇・(株)△△共同企業体」協定書

(目的)

第1条 当共同企業体は、次の業務を共同連帯して営むことを目的とする。

- (1) 本市発注に係る香芝市家庭ごみ等収集運搬業務(当該業務内容の変更に伴う業務を含む。  
以下、単に「業務」という。)の受託
- (2) 前号に附帯する事業

(名称)

第2条 当共同企業体は、「香芝市家庭ごみ等収集運搬業務(株)〇〇・(株)△△共同企業体」  
(以下「当企業体」という。)と称する。

(事務所の所在地)

第3条 当企業体は、事務所を〇〇市〇〇町〇〇番地に置く。

(成立の時期及び解散の時期)

第4条 当企業体は、令和〇〇年〇〇月〇〇日に成立し、業務の受託契約の履行後〇か月以内を経  
過するまでの間は、解散することができない。  
2 業務を請け負うことができなかつたときは、当企業体は、前項の規定にかかわらず、当該業務  
に係る受託契約が締結された日に解散するものとする。

(構成員の住所及び名称)

第5条 当企業体の構成員は、次のとおりとする。

- (1) 〇〇県〇〇市〇〇町〇〇番地  
株式会社〇〇
- (2) 〇〇県〇〇市〇〇町〇〇番地  
株式会社〇〇

(代表者の名称)

第6条 当企業体は、株式会社〇〇を代表者とする。

(代表者の権限)

第7条 当企業体の代表者は、業務の履行に関し、当企業体を代表して、本市と折衝する権限並び  
に自己の名義をもつて受託代金(前払金及び部分払金を含む。)の請求、受領及び当企業体に属  
する財産を管理する権限を有するものとする。

(分担業務額)

第8条 各構成員の業務の分担は、次のとおりとする。ただし、分担業務の一部につき本市と契約

内容の変更増減等のあったときは、それに応じて分担の変更があるものとする。

株式会社〇〇

- ①
- ②
- ③

株式会社〇〇

- ①
- ②
- ③

2 前項に規定する分担業務の価額（運営委員会で定める。）については、別に定めるところによるものとする。

（運営委員会）

第9条 当企業体は、構成員全員をもつて運営委員会を設け、業務の完成に当るものとする。

（構成員の責任）

第10条 各構成員は、運営委員会が決定した工程表によりそれぞれの業務の進捗を図り、受託契約の履行に関し連帯して責任を負うものとする。

（取引金融機関）

第11条 当企業体の取引金融機関は、〇〇銀行とし、代表者の名義により設けられた別口預金口座によって取引するものとする。

（構成員の必要経費の分配）

第12条 構成員はその分担業務の履行のため、運営委員会の定めるところにより必要な経費の分配を受けるものとする。

（共通費用の分担）

第13条 本業務履行中発生した共通の経費等については、分担業務額の割合により毎月1回運営委員会において、各構成員の分担額を決定するものとする。

（構成員の相互間の責任の分担）

第14条 構成員がその分担業務に関し、本市及び第三者に与えた損害は、当該構成員がこれを負担するものとする。

2 構成員が他の構成員に損害を与えた場合においては、その責任につき関係構成員が協議するものとする。

3 前二項に規定する責任について協議がととのわないときは、運営委員会の決定に従うものとする。

4 前三項の規定は、いかなる意味においても第10条に規定する当企業体の責任を免れるものではない。

(権利義務の譲渡の制限)

第15条 本協定書に基づく権利義務は、他人に譲渡することはできない。

(業務途中における構成員の脱退)

第16条 構成員は、当企業体が業務を完成する日までは脱退することができない。

(業務途中における構成員の破産又は解散に対する処置)

第17条 構成員のうちいずれかが業務途中において破産又は、解散した場合においては、残存構成員が共同連帯して当該構成員の分担業務を完成するものとする。

2 前項の場合においては、第14条第2項及び第3項の規定を準用する。

(解散後のかし担保責任)

第18条 当企業体が解散した後においても、当該業務につきかしがあつたときは、各構成員は共同連帯してその責に任ずるものとする。

(協定書に定めのない事項)

第19条 本協定書に定めのない事項については、運営委員会において定めるものとする。

株式会社〇〇外〇社は、上記のとおり香芝市家庭ごみ等収集運搬業務(株)〇〇・(株)△△共同企業体協定を締結したので、その証拠としてこの協定書〇通を作成し各通に構成員が記名捺印し、各自所持するものとする。

令和 年 月 日

株式会社〇〇

代表取締役 〇〇 〇〇 印

株式会社〇〇

代表取締役 〇〇 〇〇 印

「香芝市家庭ごみ等収集運搬業務（株）〇〇・（株）△△共同企業体」

協定書第8条第2項に基づく協定書

本市発注に係る下記業務については、「香芝市家庭ごみ等収集運搬業務（株）〇〇・（株）△△共同企業体」協定書第8条第2項の規定により、当企業体構成員が分担する業務の業務額を次のとおり定める。

記

分担業務額（消費税分及び地方消費税分を含む。）

〇〇業務

株式会社〇〇 金〇〇円

〇〇業務

株式会社〇〇 金〇〇円

株式会社〇〇外1社は、上記のとおり分担業務額を定めたのでその証拠としてこの協定書2通を作成し、各通に構成員が記名捺印して各自所持するものとする。

令和〇〇年〇〇月〇〇日

香芝市家庭ごみ等収集運搬業務  
（株）〇〇・（株）△△共同企業体

（代表者）株式会社〇〇

代表取締役 〇〇 〇〇 印

（構成員）株式会社〇〇

代表取締役 〇〇 〇〇 印